

歯周治療チーム卒直後研修プログラム 2020年度

(年 月 日)

研修プログラムの概要:

最短年限で日本歯周病学会認定医を取得するために、3年間で計画的に臨床症例を実施できるように知識と技術を習得する。

研修期間終了時には、日本歯周病学会認定医取得のための症例を最低3症例以上は担当し、治療計画に基づき指導医のもと治療を開始し、3年後の認定医試験に向けて準備をする。

取得可能な認定医・専門医資格:

日本歯周病学会認定医・専門医、日本歯科保存学会認定医・専門医

入会する学会:

日本歯周病学会

月日	研修目的	研修内容	具体的な研修ノルマ	備考
4月	歯周病について理解する	「歯周病の病因」 抄読会	10編	
		「歯周組織の解剖」 講義 プレゼンテーション		
		口腔内写真の撮影と歯周組織所見	10症例	
		「歯周治療の変遷」 PBL方式		
5月～7月	確実な歯周組織検査を実施し、治療計画を立案する。	「歯周組織検査」 講義と実習	10症例	
		「歯周病の分類」 抄読会 プレゼンテーション	AAPの新分類	
		「歯周病の局所・全身的原因」 PBL方式		
		「治療計画の立案」	10症例	
		「エックス線撮影と読影」 実習	10症例	
8月～9月	歯周基本治療について理解し、実施する。	「歯周病学会認定医症例の選択」 講義		
		「SRP(模型と相互実習)」 実習		
		「ブラッシング」 PBL方式		
		「歯科用レーザー、薬物療法」 抄読会 プレゼンテーション	10編	
		「シャープニング」 実習		

月日	研修目的	研修内容	具体的な研修ノルマ	備考
10月～12月	歯周外科手術の術式を習得し、術後の治癒について理解する。	認定医症例の提示	5症例	
		「歯周外科(切開、剥離、骨整形、縫合)」 講義と模型実習		
		「歯周組織再生療法」 講義 抄読会	10編	
		「根分岐部病変への対応」 PBL方式		
1月～3月		認定医症例の途中経過プレゼンテーション	3症例	
		「歯肉縁下カリエスへの対応」 講義 PBL方式		
		ブタ下顎骨を用いた歯周外科実習		
		「PMTIC」 講義 PBL方式		
		「SPT、メンテナンス」 抄読会	10編	

月日	研修目的	研修内容	具体的な研修ノルマ	備考